

# 要 望 書

地下鉄8号線建設促進並びに誘致期成同盟会

地下鉄8号線建設促進並びに誘致期成同盟会

会 長	野 田 市 長	鈴 木 有
	野田市議会議員	竹 内 美 穂
副会長	越 谷 市 長	高 橋 努
	越谷市議会議員	伊 藤 治
副会長	松 伏 町 長	鈴 木 勝
	松伏町議会議員	川 上 力
副会長	坂 東 市 長	木 村 敏 文
	坂東市議会議員	張 替 秀 吉
	草 加 市 長	浅 井 昌 志
	草加市議会議員	佐々木 洋 一
	八 潮 市 長	大 山 忍
	八潮市議会議員	岡 部 一 正
	吉 川 市 長	中 原 恵 人
	吉川市議会議員	中 嶋 通 治
	下 妻 市 長	菊 池 博
	下妻市議会議員	田 中 昭 一
	常 総 市 長	神 達 岳 志
	常総市議会議員	倉 持 守
	筑 西 市 長	須 藤 茂
	筑西市議会議員	仁 平 正 巳
	八 千 代 町 長	谷 中 聰
	八千代町議会議員	中 山 勝 三

東京8号線の早期建設並びに延伸誘致に係る要望書

- 1 交通政策審議会答申第198号に位置付けられた東京8号線（押上～野田市）における八潮～野田市間の先行整備と茨城県西南部地域へのさらなる延伸誘致に向けて、令和3年度から実施予定の検討調査の取組に対し、貴県の財政補助を要望いたします。
- 2 あわせて、引き続き、貴県の積極的な研究部会等への参画及び協力を要望いたします。

埼玉県東部地域、千葉県北西部地域、茨城県西南部地域は、東京に近接しているにも関わらず、都内への通勤、通学等に長時間を要していることから、東京へ直結する鉄道の整備は住民の長年の悲願となっております。

このことから、当地域では、地下鉄8号線建設促進並びに誘致期成同盟会（以下、同盟会）を設立し、官民一体となり、東京へ直結する鉄道の建設・誘致に向けて、様々な取組を行っております。

こうした取組が結実し、平成28年4月に取りまとめられた交通政策審議会答申第198号において、東京8号線の押上～野田市間が「地域の成長に応じた鉄道ネットワークの充実に資

するプロジェクト」に位置付けられましたのも、貴県の熱心なご協力、ご支援の賜と改めて御礼を申し上げます。

東京8号線の八潮～野田市間及び茨城県西南部地域への延伸整備により、都心への所要時間の短縮をはじめ、速達性、利便性が向上し、まちの魅力創出や経済活動の活性化等が図られます。

特に、頻発する大規模災害等への対応が喫緊の課題となる中、並行する他の鉄道路線の代替機能を果たすとともに、JR武蔵野線、東武鉄道野田線といった環状路線と結節することで鉄道ネットワークの多重化による代替経路の確保が図られ、帰宅困難者対策をはじめ、防災面においても非常に大きな役割を果たします。

また、環境面においても、移動手段が自家用車から鉄道へ転換することにより、CO2排出量の削減はもとより、渋滞による経済的損失の軽減に寄与することから、道路混雑の緩和とともに低炭素社会の実現が図られます。

答申第198号では、都心部とのアクセス利便性の向上が期待される一方、事業性に課題があると示されており、同盟会では、この課題に対する調査、研究を実施するため、平成29年度に研究部会を立ち上げました。

貴県にもオブザーバーとしてご参画をいただいておりますことに深く感謝を申し上げます。

この同盟会の活動と並行して、各県単位でも積極的な取組を行っており、貴県及び茨城県の構成市町では、それぞれ県と連

携した勉強会を開催しております。

また、千葉県野田市では、平成25・26年度に同盟会で実施した「高速鉄道東京8号線（八潮～野田市間）事業化検討調査」の調査結果を踏まえ、29年度から、学識経験者や有識者、民間代表、国土交通省、鉄道事業者及び市を構成メンバーとする委員会を設置して、鉄道整備と連携したまちづくり方針等を検討する深度化調査を実施しております。

さらに、同盟会では、これまでの答申に示された課題の整理に向けた取組を充実、加速させるため、令和3年度から、まちづくりを主眼に事業採算性、費用便益比の算定等を事業内容とする検討調査を実施する形で準備を進めております。

何卒、当地域の実情をご賢察いただき、貴県の積極的な財政補助、並びに参画及び協力をいただきますよう、特段のご配慮のほど、よろしくお願い申し上げます。

令和2年2月4日

埼玉県知事

大野 元裕 様